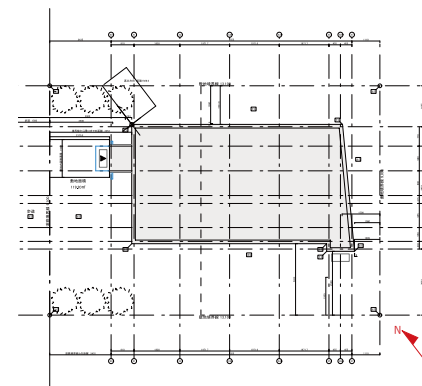


内部と外部を半ずつ享受するような開口の取り方。中央の柱は無垢の鉄骨柱φ=■mm。



配置 縮尺 1 : 300

一日の移り変わりを感ずる生活
この場所のいう課題は実にさまざまな想像をかきたてる。おかげで興味深く多彩な提案が集まった。力作ぞろいの中で上位になったのは、住宅街の一角、屋根から梯子を高く突き出して先に小さなプレートを置いたり、というふうないつもの風景にささやかな工夫

を加えることで、日常の連続に若干の視点の変化をつくる形で、小さな屋上の楽園を現出させようとした案である。特に1等の珠玖案はさりげない中にそこはかたない詩情をたたえていて審査委員の支持を得た。井出・榎田案の「キリン」はすっきりとしたユーモア感覚がよかった。子供の頃、屋根の上の物干し台に登って兄弟や家族と空や遠く